

平成 28 年 8 月 31 日（水）14 時配布  
つくばエキスポセンター

**プラネタリウム新番組**  
**「明るい方へ ～影絵と星のファンタジー～」**  
**9 月 9 日（金）試写会のご案内**



つくばエキスポセンター（館長：田中敏（たなかさとし）、所在地：茨城県つくば市吾妻 2 丁目 9 番地、TEL：029-858-1100、以下、センターという）は、科学技術の普及啓発を目的として展示や催事、プラネタリウムでの番組上映を行っています。

当センターは、9 月 10 日（土）から 11 月 27 日（日）まで、秋のオリジナル新番組「明るい方へ ～影絵と星のファンタジー～」を上映します。

今回の番組は、光と影絵をテーマにメルヘンチックな世界と星空の美しさを一緒に楽しめるプラネタリウム番組を制作いたしました。シルエットは想像の世界にいきないます。星座の形は、眺める者に、独自の物語を連想させます。本番組は、星空を眺め、光の美しさ、影の魅力を思い描く妖精的な番組です。

つきましては、一般公開に先立つ 9 月 9 日（金）に、報道機関の方々に新番組の紹介をさせて頂く試写会を以下の通り行いますので、よろしくお願い申し上げます。

<試写会概要>

日時：	平成 28 年 9 月 9 日（金）／14：00～15：00（受付 13：30～）
場所：	つくばエキスポセンター プラネタリウムホール
式次第：	13：30～ 受付開始（プラネタリウムホール前） 14：00～14：10 番組概要説明 14：10～14：50 試写 14：50～15：00 質疑応答
集合：	原則 14:00 までに会場（別紙地図参照）までお越しください
申込：	参加を希望される方は、別紙の申込書に必要事項をご記入のうえ、9 月 8 日（木）までに FAX にてお申し込みください。

※番組の内容については次ページをご覧ください



<新番組について>

1. 番組紹介

天の川に住む水の精霊、チュンセとポウセという名の双子が、地球へ明るい光を目指して星めぐりの旅に出かけます。「影絵によるシルエットの世界」と「星座の形を表す星空の世界」をメルヘンチックに表現しています。

**光と影絵を通して星空の美しさを楽しむ珍しいプラネタリウム**

光と影が一体になる美しさを、劇団「かかし座」(※1)による「手影絵」や切り絵作家による影絵で表現しています。プラネタリウムの全天周スクリーンでシルエットの世界と、星を繋いで描く星座の世界を組み合わせた作品で国内外でも珍しいプラネタリウム番組です。

**シルエットによって表現される星空の世界**

「シルエット」は、見る人によって想像するものが違います。影絵の輪郭や星座を繋いだ線は、一体何に見えるのでしょうか？ 秋は芸術の季節、皆さんの感性でご鑑賞ください。

**妖精をイメージしたオリジナル曲**

本番組で使用しているバックミュージックは、全てオリジナルです。銀笛を鳴らしながら星めぐりを楽しむ主人公たちの姿を連想させるような美しい音色をお楽しみください。

※1) 劇団「かかし座」は、1952年に創立した日本で最初にできた現代影絵の専門劇団です。(http://www.kakashiza.co.jp/より)

2. 概要

タイトル:	明るい方へ ～影絵と星のファンタジー～
上映期間:	2016年9月10日(土)～11月27日(日)
上映時間:	上映約40分間 平日 13:00～、14:10～ / 土日祝 13:00～、15:30～ ※英語の副音声、日本語の補聴援助システム(磁気ループ、イヤホン)の利用が出来ます。(※字幕投影は10/1(土)以降の開始を予定しております)
料金:	プラネタリウム券(入館含む) おとな820円 こども(4歳～高校生)410円
休館日:	月曜日(祝日の場合は翌日)・月末最終火曜日・年末年始(12/26-1/3) 臨時休館あり
協力:	劇団「かかし座」 代表:後藤圭氏
声の出演:	細野雅世(ほそのまさよ/ナレーター) 岡田栄美(おかだえいみ/チュンセ役) 吉田聖子(よしだせいこ/ポウセ役)
企画:	つくばエキスポセンター
制作:	株式会社 イーハトーヴ

<本件に関する問い合わせ先>  
つくばエキスポセンター(公益財団法人つくば科学万博記念財団)  
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目9番地 TEL:029-858-1100(代表)  
番組の内容に関する問い合わせ:運営部 菊地  
リリースおよび取材に関する問い合わせ:総務部(広報)西島  
E-mail:nishijim@expocenter.or.jp